

震災からの2週間

平成30年9月6日(木)～20日(木)

- 6日(木) 3:07 胆振地方中東部でマグニチュード6.7の地震が発生
- 3:15 厚真町災害対策本部を設置
- 3:40 全避難所に開設を指示
町内全域で断水を確認
- 6:00 北海道が陸自北部方面隊に災害派遣要請
同方面隊が第7師団の派遣を決定

北海道内の火力発電所が緊急停止し、北海道全域で停電が発生。北海道内で約295万戸が停電〔北海道電力(株)発表〕
- 9:00 発災後出動している消防、警察とともに自衛隊による夜を徹した捜索活動を展開
- 15:30 気象庁が地震発生時、厚真町で震度7を記録していたと発表
- 17:30 気象庁が「平成30年北海道胆振東部地震」と命名
- 7日(金) 11:20 高橋はるみ知事が厚真町を視察来町
- 8日(土) 10:00 6カ所に1,118人が避難(自主避難含む)〔道発表〕
- 9日(日) 13:10 安倍晋三首相が厚真町を視察来町
- 10日(月) 1:43 最後の行方不明者を発見。その後、死亡を確認
- 21:00 胆振東部地震による死者は全道で41人(厚真町36人、札幌市1人、苫小牧市2人、むかわ町1人、新ひだか町1人)となる〔道発表〕
- 12日(火) 10:00 リ災証明書の交付申請の受付開始
- 13日(水) 12:00 正午のサイレンに合わせ、犠牲者を悼み町民らが黙とう
- 15日(木) 12:00 町役場前に犠牲者追悼の献花台を設置
- 18日(土) 8:30 町内の小中学校4校(厚真中央小、上厚真小、厚真中、厚南中)と北海道厚真高等学校が震災後13日ぶりに授業を再開
- 9:00 住家被害認定全戸調査開始
- 20日(木) 13:00 町と町議会、関係団体(町農業委員会、町土地改良区、町商工会、JAとまこまい広域、苫小牧広域森林組合、みなみ北海道農業共済組合いぶり支所、鶴川漁協厚真支所)が議事堂で北海道胆振東部地震議会・関係団体連絡会議を開催
- 15:00 7カ所に445人が引き続き避難(自主避難含む)〔道発表〕
- 17:00 町内の水道復旧率が85%となる

※厚真町災害対策本部が確認した時間を掲載しています。